

色 町 第 2 3 1 号  
令 和 2 年 9 月 9 日

宮城県知事 村 井 嘉 浩 殿  
(環境対策課扱い)

色麻町長 早 坂 利 悦



(仮称) ウィンドファーム八森山に係る計画段階環境配慮書に対する意見について (提出)

令和2年8月7日付環対第239号で通知のありましたこのことについて、環境保全の見地からの意見については、別紙のとおりです。

担当：町民生活課 環境衛生係 永井  
TEL：0229-65-2156



(仮称) ウィンドファーム八森山に係る計画段階環境配慮書に対する意見

事業を実施するにあたり、下記のとおり懸念事項がありますので、事業者に対して、ご確認及びご指導くださるようお願いいたします。

I 全般的事項

- 1.事業実施想定区域の環境への影響が懸念される。関係機関との協議を行うほか専門家や住民の意見を取り入れた適切な調査、予測及び評価を行うこと。
- 2.本計画の検討に際し、本意見内容に十分留意し、その検討経緯及び内容について、方法書以降の図書へ記載すること。
- 3.地域住民や関係者など万人が聞いて分かるように専門的な表現や言い回しをできる限り利用せず図示するなど、工夫をすること。また、環境影響に関する情報を積極的に提供し、十分な理解を得ながら事業を進めること。
- 4.環境及び生物や住環境に与える影響を回避または低減が出来ない場合は、事業実施想定区域の見直しや風力発電機の基数の削減を含む事業計画の見直しを行うこと。それでも影響が免れない場合は計画の撤回も視野に入れること。

II 個別的事項

1.騒音及び超低周波音

現地調査により実際の住宅との位置関係を把握した上で、騒音及び超低周波音による影響を回避または低減すること。

2.生態系

クマタカの生息分布やハチクマ、サシバ、ノスリ等の渡り経路や鳥獣保護区が事業実施想定区域と重複しているため、計画区域における生態系への影響が懸念される。適切な調査、予測及び評価を行い、専門家の意見を伺うなど、その結果を踏まえて重大な影響を回避または低減すること。また、事業実施想定区域内に、水芭蕉（ミズバショウ）の群生地が含まれているため、適切な調査、予測及び評価を行うこと。

3.景観

色麻町における船形山は、見る角度によってさまざまな表情を見せる重要な観光資源である。また、町の資料や各媒体の写真の素材として扱われることや店名になるなど観光や地域経済への影響も少なくない。そこに風力発電機が介入することの影響を

最小限に抑えること。また、平沢交流センターにおいて他の眺望点より風力発電機の見え方が大きいので、こちらも環境に与える影響を鑑み配慮をした上で評価をすること。その際、写真合成による検討だけでなく、動画の合成も用いて景観への影響を調査、予測及び評価すること。

#### 4.風車の影

風車から 2.0km 圏内では、学校・医療機関・福祉施設については存在しないが、92 戸の住宅が 2.0km 以内に存在しており、本事業実施による影響が懸念される。適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえて重大な影響を回避または低減すること。

#### 5.森林関係

事業実施想定区域に森林経営計画が樹立されている箇所があるため関係機関と協議調整を図ること。

地域森林計画対象森林を伐採する場合は、森林整備計画に適合した方法で行うこと。

補助事業を活用して、森林整備を実施しているため、期間内に、森林を森林以外の用途に転用する場合等は、あらかじめ、対象森林の補助事業の履歴を確認し、補助金返還対象となる場合は、返還手続きを行う必要がある。

町道・林道の使用にあたっては、関係機関と協議調整を図ること。

事業実施想定区域及びその周辺地域においては、大半を森林が占めており、水源かん養機能や災害防止機能といった森林がもたらす恩恵は大きいことから、事業実施に伴う森林の減少を必要最小限にとどめるなど、防災の観点からも適切な環境保全に務めること。